

# 千葉大学病院にて採血された 健常ボランティアの皆様へ

2025年2月18日

千葉大学大学院医学研究院 免疫細胞医学

千葉大学大学院医学研究院免疫細胞医学では、「小児悪性固形腫瘍に対する NKT 細胞を用いた新規免疫療法の開発」に関する研究を行っており、以下に示す方の試料を利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に試料を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

## 本文書の対象となる方

2017年11月～2019年3月に実施された「ヒト・造血免疫系由来 iPS 細胞を用いた疾患治療モデルの構築」に参加され、将来の研究への試料・情報の利用及び提供に同意された方

### 1. 研究課題名

「小児悪性固形腫瘍に対する NKT 細胞を用いた新規免疫療法の開発」

### 2. 研究期間

2025年承認日～2028年3月31日

この研究は、千葉大学医学部附属病院生命倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

### 3. 研究の目的・方法

今回の研究は、前回ご協力頂いた研究で作製した iPS 細胞から NKT 細胞を作製し、神経芽腫をはじめとした小児固形腫瘍に対して有効性を示すことができるかどうか、また安全に投与できるかどうかを、マウスを用いて検討する研究を行います。すでに患者さんに用いられている治療法（神経芽腫に対する抗 GD2 抗体療法など）と iPS-NKT 細胞を組み合わせた治療の有効性や、治療に伴う iPS-NKT 細胞の遺伝子発現の変化、iPS-NKT 細胞が他の免疫細胞に与える影響（アジュバント効果）などについて解析します。

### 4. 研究に用いる試料・情報の種類

採血から作製された iPS 細胞

## 5. 研究組織

【研究機関名及び本学の研究責任者名】

研究代表機関：千葉大学大学院医学研究院 研究院長 三木 隆司

研究責任者：免疫細胞医学 教授 本橋 新一郎

## 6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、厳重に管理します。データ等は、千葉大学大学院医学研究院免疫細胞医学教室の鍵のかかる保管庫で保管します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

## 7. 研究についての相談窓口について

研究に試料・情報等を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。試料・情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はございません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等がございましたら、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口：〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学大学院医学研究院 免疫細胞医学

医師 本橋 新一郎

043 (222) 7171 内線7962